# 令和7年度 盛岡市出資等法人 経営状況調査表

(令和7年4月1日現在)

### 1 法人の概要

法人名	社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団	所 管 課	地域福祉課				
所在地	〒 020 - 0886 盛岡市若園町2番2号						
電話番号	( 019 ) 613 - 2162	設立年月日	昭和49年3月29日				
代表者	理事長 菊地 昭夫 □ 常 勤 ☑ 非常勤	☑ 市OB	□ 市現職 □ その他				
設立目的							
	、 会福祉事業団は、市立社会福祉施設等の受託経営を もって市民福祉の向上と増進に寄与することを目的		-体となって社会福祉事業の				
歴歴で四次	ひっていた。田田の内工と相座に引すりることとはい						
主要事業	主要事業						
① 社会福祉施設(77施設)の管理運営							
② 公益事業施設(19施設)の管理運営							

### 2 情報公開の状況

法人のホームページの	)有無					
☑ ある (アドレス http:	//www.morioka-fukus	shi.jp				)
□ 作成中・作成計画あり	(公開予定時期	令和	年	月)口(	作成予定なし	
法人ホームページでは	の情報の提供内容	(作成中の)	去人にお	いては提付	供予定内容)	
☑ 事業内容 ☑ 財務料	犬況 ☑ 役員氏名	☑ その他(	定款, 理念	,あらまし,職	員倫理綱領,役員	報酬関()
ホームページ以外での愉	青報提供の方法					
盛岡市社会福祉事業団事務		営施設並びに盛岡	固市総務部総	総務課情報公開	開室での資料の公	表

3 職員構成 (単位:人)

10.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.								
		常勤	うち市OB	うち市派	派遣	非常勤	合計	
	理	事	(兼務) 1	0		0	7	8
役員	監	事	0	0		0	2	2
	計		1	0		0	9	10
	管理職	正職員	1	1		0	0	
		臨時職員	1	_	_		O	2
職員	一般職	正職員	72	0		0	271	459
- 概只		臨時職員	116	_			271	400
	計	正職員	73	1		0	271	461
	āΙ	臨時職員	117	_	_		271	401
前年度と比較して職員数			数の増減増	0 減	3	常勤恥	戦員の平均年齢	50.1 歳
常勤職員の給与体系								
☑ 法人独自の給与体系			□ 市の給与	-体系を準用	□ その化	<u>t</u> (		)

# 4 財政状況等

資 本 金 (基本財産)	3,000 千円	本市出資等額		3,000 千円	本市出資等	等割合	100.0 %
主な出資等者							
① 盛岡市				(出資等割名	<b>}</b> 100	%)	/
(2)				(出資等割得		%)	/
3				(出資等割合		%)	/
<b>4</b>				(出資等割		%)	/
<b>5</b>				(出資等割合		%)	/
	補助金		48,197		ュース ス入全体の	707	<b>4</b> .7 %)
	負担金•交付金				又入全体の		%)
令和7年度における当	委 託 料		57,568		又入全体の		5.7 %)
市の財的関与の状況	指定管理料		913,319		又入全体の		89.6 %)
	貸 付 金		0	千円 (4	 又入全体の		%)
補助金内調	······································						
① 事務局事業費	<b>——</b> 補助金		(숙	3和7年度予	算額	48,197	千円)
2			(숙	3和7年度予	算額		千円)
3			(4	3和7年度予	算額		千円)
負 担 金・交 付 金 内	訳						
1	<del></del>		(숙	3和7年度予	算額		千円)
2			(숙	3和7年度予	算額		千円)
委 託 料 内 詞	尺						
① 盛岡市松園地[	区公民館児童健:	全育成事業	(숙	和7年度予	算額	5,804	千円)
② 盛岡市児童館・	・児童センター巡[	回支援事業	(숙	和7年度予	算額	4,529	千円)
③ 盛岡市放課後!	児童クラブ巡回支	援事業	(숙	和7年度予	算額	4,529	千円)
④ 盛岡市障害者	相談支援事業		(숙	和7年度予	算額	10,560	千円)
⑤ 盛岡市医療的	ケア児等コーディ	ネーター配置事	事業 (全	和7年度予	算額	5,558	千円)
⑥ 盛岡市親子通	園事業		(숙	和7年度予	算額	21,730	千円)
⑦ 盛岡市子ども発	<b>抢達相談支援事業</b>	É	(4	和7年度予	算額	4,858	千円)
指定管理料内							
① 盛岡市立杜陵老 福祉センター	人福祉センター及	び盛岡市立西原	<sup>打川老人</sup> (숙	3和7年度予	算額	24,492	千円)
② 盛岡市立愛宕山				3和7年度予	算額	8,935	千円)
場場	:人福祉センター及		( T	和7年度予	算額	8,815	千円)
(4) 老人福祉センタ-			(Ŧ	和7年度予	算額	75,250	千円)
( <sup>3)</sup> 岡市立厨川老人			ĹΤ	和7年度予	算額	22,262	千円)
⑥ 青山地区活動セ ② ター	ンター及び盛岡市	立青山老人福祉 ————————————————————————————————————	tセン (名	和7年度予	算額 ————	34,469	千円)

指定管理料内訳		
⑦ 盛岡市立津志田老人福祉センター	(令和7年度予算額 14,412	千円)
⑧ 盛岡市老人憩いの家	(令和7年度予算額 19,316	千円)
⑨ 盛岡市立みたけ老人福祉センター	(令和7年度予算額 12,693	千円)
	2ン (令和7年度予算額 21,601	千円)
⑪ 盛岡市児童館及び盛岡市老人福祉センター	(令和7年度予算額 212,686	千円)
⑩ 盛岡市児童館及び盛岡市老人福祉センター	(令和7年度予算額 15,304	千円)
① 盛岡市児童館	(令和7年度予算額 160,790	千円)
(4) 盛岡市立大新児童センター	(令和7年度予算額 15,220	千円)
(5) 盛岡市立城西児童センター	(令和7年度予算額 13,132	千円)
16 盛岡市立飯岡児童センター	(令和7年度予算額 17,719	千円)
□ 盛岡市立見前児童センター及び盛岡市立世代交流セー □ ター	2ン (令和7年度予算額 19,591	千円)
服 盛岡市立簗川老人福祉センター及び盛岡市立川目児	<sup>琵童セ</sup> (令和7年度予算額 14,356	千円)
19 盛岡市立土淵児童センター	(令和7年度予算額 15,245	千円)
20 盛岡市立見前北児童センター	(令和7年度予算額 16,780	千円)
② 盛岡市立向中野児童センター	(令和7年度予算額 17,523	千円)
② 盛岡市立太田児童センター	(令和7年度予算額 12,641	千円)
② 盛岡市立かつら荘	(令和7年度予算額 32,660	千円)
② 盛岡市地区活動センター	(令和7年度予算額 75,596	千円)
② 盛岡市地域交流活性化センター	(令和7年度予算額 9,791	千円)
26 盛岡市地区活動センター	(令和7年度予算額 10,316	千円)
② 盛岡市地域交流活性化センター	(令和7年度予算額 11,724	千円)
貸付 目的 (貸付金がある場合記入)	利用料金対象施設 (利用料金制を採用しがある場合記入)	ている施設
	利用料金収入(令和7年度予算額) 法人の収入全体の	千円 %
	ムハツな八土仲ツ	70

5 指定管理者となっている公の施設(現在、公の施設の指定管理者となっている団体のみ記入)

施 設 の 名 称 盛岡市立かつら荘外84施設
-------------------------

## 6 法人の経営内容の詳細

## (1) 取組目標

指標名	単位		令和4年度	令和5年度	令和6年度
		計画	HP及び各広報誌内容 の充実化と魅力ある事 業内容への検討・工夫	HP及び各広報誌内容 の充実化と魅力ある事 業内容への検討・工夫	HP及び各広報誌内容 の充実化と魅力ある事 業内容への検討・工夫
①法人及び各施設のPR と利用者増に向けての 取り組み		実績	HPの内容や新規情報の更新こまめに行い、各施設の活動情報また、利用状況をわかり易く発信したほか、法人の理念や目的などを広く発信できる内容に改善した。	また、利用状況をわか	HPの内容や新規情報の更新こまめに行い、各施設の活動情報また、利用状況をわかり易く発信したほか、法人の理念や目的などを広く発信できる内容に改善した。
②サービス向上に向け		計画	市内老人センターにおいて順次実施し、生き生きと安心した暮らしができるよう、地域ぐるみで取り組める基盤作りを行い、支援を継続していく。	市内老人センターにおいて順次実施し、生き生きと安心した暮らしができるよう、地域ぐるみで取り組める基盤作りを行い、支援を継続していく。	市内老人センターにおいて順次実施し、生き生きと安心した暮らしができるよう、地域ぐるみで取り組める基盤作りを行い、支援を継続していく。
ての事業の取り組み 〜介護予防事業の実施 〜		実績	各老人福祉センター独自で 地域の要望や現状を取り入 れながら介護予防事業を継 続し地域に広げていくことを 記の上た。令和3年度は粛型 コロナウイルスによる自粛や 人数請願を余儀なくされたが 令和4年度は利用数も少しづ つ戻ってきた。	各老人福祉センター独自で地域の要望や現状を取り入れながら介護予防事業を継続し地域に広げていくことを計画した。令和5年度は新型コロナウイルス5類へ移行したことで利用者や利用率が徐々に回復してきているが、引き続き衛生管理には気をつけてきた。	各老人福祉センター独自で 地域の要望や現状を取り入 れながら介護予防事業を継 続し地域に広げていくことを 計画した。
		計画	発達障害児支援専 門員の児童センター 巡回指導の実施	発達障害児支援専 門員の児童センター 巡回指導の実施	発達支援専門員の 児童館・児童セン ター巡回指導の実施
③サービス向上に向け ての事業の取り組み 〜発達障害児(学齢)へ の対応等〜		実績	発達障害児支援専門員を本部へ配置し、各児童センターを巡回指導しながら、発達障害児への対応や支援、また児童厚生員への助言指導に対応の助言の数 171回相談児童数 275名職員研修・保護者会研修でのアドバイザー派遣	9月からは、発達障がい児受 入支援事業とし発達障害児 支援専門員を本部へ配置 し、各児童センターを巡回指 導しながら、発達障害児への 対応や支援、また児童厚生 員への助言指導行う。 年間訪問回数 229回 相 談児童数 343名 職員	発達障害児等員の対応言語というでは、児童では、児童では、児童では、児童では、児童では、2名体制の場合をは、2名体制の場合を必要といる。2名体制の発達を必要といる。2名体制の発達を必要といる。2名体制の発達を必要といる。2名体制の発達を必要といる。2名体別のでは、2名体制のでは、2名体制のでは、2名体別の対象には、2名体別の
			例年実施している、児童 発達支援センター(ひまわり学園)での児童厚生 員実務研修は、新型コロナウイルスにより中止した。	発達支援センター(ひまわり学園)での児童厚生	例年実施している、児童 発達支援センター(ひま わり学園)での児童厚生 員実務研修は、感染症拡 大防止により中止した。

			I		
		計画	児童発達支援事業所(いるか教室)の取り組みの充実と障害児・者のニーズに対する更なる取り組み	児童発達支援事業所(いるか教室)の取り組みの充実と障害児・者のニーズに対する更なる取り組み	児童発達支援事業所(いるか教室)の取り組みの充実と障害児・者のニーズに対する更なる取り組み
④サービス向上に向けて の事業の取り組み 〜発達障害児(幼児)への対 応とニーズに対する取り組み			幼児のみの療育を展開 開利用児童数 2、397 名	幼児のみの療育を展開 利用児童数 1,953名	幼児のみの療育を展開 利用児童数 1,804名
~	実績	実績	重症心身障害児・者を対象とした各種サービスを提供 放課後等ディサービス延べ554名 生活介護 延べ 978名 日中一時支援延べ142名	重症心身障害児・者を対象とした各種サービスを提供 放課後等ディサービス延べ623名 生活介護 延べ 873名 日中一時支援延べ127名	重症心身障害児・者を対象とした各種サービスを提供 放課後等デイサービス延べ789名 生活介護 延べ 808名 日中一時支援延べ1名
		計画	事業所数 11(自主事 業施設)	事業所数 12(自主事 業施設) R5から1施設移譲	事業所数 12(自主事 業施設)
⑤財政基盤の強化と 基幹事業の取り組み	実績	実績	事業所数 11(保育所 2、児童発達支援セン ター1、児童発達支援 事業所 2、相談支援事 業所 1、放課後等デイ サービス事業所 2、地 域福祉センター1、重症	事業所数 12(保育所 2、児童発達支援セン ター1、児童発達支援 事業所 2、相談支援事 業所 1、放課後等デイ サービス事業所 2、地 域福祉センター1、重症	事業所数 12(保育所 2、児童発達支援セン ター1、児童発達支援 事業所 2、相談支援事 業所 1、放課後等デイ サービス事業所 2、地 域福祉センター1、重症
			心身障害児·者多機能型事業所 1、共同生活援助·短期入所事業所1)	心身障害児·者多機能型事業所 1、共同生活援助·短期入所事業所 1、障害者支援施設)	心身障害児·者多機能型事業所 1、共同生活援助·短期入所事業所1、時害者支援施設)

- ※ 1 中長期計画等を策定している場合、計画に盛込まれている目標等を記載してください。
  - 2 中長期計画等を策定していない法人で、毎年度の目標等を設定している場合は、その目標等を記載してください。
  - 3 毎年度の目標等を設定していない場合は、法人の活動が具体的に数値として表れるものを記載してください。

## (2) 経営状況

※複数の会計を持つ法人は、合算して記載すること。

(単位:千円、%、人)

		区	分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	総収入			2,116,040	2,231,486	2,222,669
		当	期収入(A)	1,896,243	1,961,775	1,954,383
			基本財産運用収入	0	0	0
			会費収入(入会金収入を含む)	0	0	0
			補助金等収入	74,687	185,821	49,149
			うち市からの補助金等(B)	74,687	183,893	49,149
			事業収入(C)	1,752,216	1,632,996	1,848,672
			うち自主事業収入	758,984	617,460	802,001
			うち市からの委託料(D)	38,466	54,809	53,793
			うち市からの指定管理料(E)	954,766	960,727	992,878
収支の状況			繰入金収入	0	0	0
4.又071八儿			市からの借入金	0	0	0
			その他の収入	69,340	142,958	56,562
		前	期繰越額	219,797	269,711	268,286
	総支出		:	1,846,329	1,963,200	1,946,499
		当	期支出	1,846,329	1,963,200	1,946,499
			人件費	1,411,490	1,458,093	1,476,571
			事業費(人件費除く)	219,739	215,319	217,127
			管理費(人件費除く)	172,627	171,059	197,814
			資産取得支出	1,507	112,134	12,111
			繰入金支出	0	0	0
			その他の支出	40,966	6,595	42,876
収支の状況	当	期収	又支差額	49,914	-1,425	7,884
100000000000000000000000000000000000000	次	期絕	桑越収支差額	269,711	268,286	276,170
	経常収益(F)		又益(F)	1,826,902	1,860,180	1,897,821
	経	経常費用		1,819,027	1,867,452	1,913,402
正味財産の	当	期紀	怪常増減額	7,875	-7,272	-15,581
状況	経	常タ	<b>卜収益</b>	3,306	101,757	2,212
	経	常タ	<b>卜損益</b>	1	101,955	346
	当	期紀	<b>E</b> 常外増減額	3,305	-198	1,866
	資.	産(	G)	1,444,013	1,523,786	1,480,372
		うち	固定資産	1,097,806	1,162,516	1,117,287
		うち	5流動資産(H)	346,207	361,270	363,085
財産の状況	負	債		164,522	180,055	176,273
N. 1.E V 1/(1/10		うち	固定負債	62,869	61,899	60,282
		うち	流動負債(I)	101,653	118,156	115,991
	正	味則	<b>才産(J)</b>	1,279,491	1,343,731	1,304,099
		うち	当期正味財産増減額	1,284	64,240	-39,632

	流	動比率(H/I)	340.5	305.7	313.0
	自		88.6	88.1	88.0
財務指標	職	員一人当たり収益高(F/(K+L	4,068.8	3,991.8	4,099.0
	当期収入に占める市補助金等の割合(B/A)		3.9	9.3	2.5
	事業	収入に占める市委託料、指定管理料の割合((D+E)/C)	56.6	62.1	56.6
	常	勤役員数(K)	2	2	2
		うち本市OB	1	1	1
		うち本市派遣職員			
	職	 員総数(L)	447	464	461
		うち常勤職員数	447	193	188
名称のよう		うち本市OB	14	3	13
組織の状況		うち本市派遣職員			
		うち管理職員数	64	2	2
	常勤	助役員比率(常勤役員数/総役員数)	20.0	20.0	20
	管	理職員比率	14.3	0.4	0.4
	職	員新規採用数	62	70	80
		うち常勤職員数	10	17	19
	1	施設の利用者数等(延べ)			
		① ひまわり学園	10,353	7,435	7,725
		② けやき荘	366	304	221
		③ かつら荘	33世帯	26世帯	35世帯
		④ 身体障害者福祉センター	0	0	0
		⑤ 老人福祉センター(A型)	5,163	0	0
		⑥ 老人福祉センター(B型)	166,127	193,183	194,722
		⑦ 児童センター	398,721	472,454	504,646
		⑧ 中央通勤労青少年ホーム	0	0	0
		⑨ 世代交流センター	12,686	12,686	12,999
		⑪ 老人憩いの家	18,814	22,074	20,844
		① リフト付き福祉バス	0	0	0
事業指標		⑫ 親子通園事業	1,044	1,395	1,236
		③ おもちゃ図書館	0	0	17
		14 地区活動センター	319,459	351,537	355,033
		⑮ しらたき工房	13,608	14,253	14,087
		16 地域福祉センターR3から地域II型開始	12,438	7,582	7,373
		① 津志田つばさ園	1,343	1,316	1,291
		18 地域交流活性化センター	28,672	31,871	32,824
		19 いるかデイ仙北(H26.12月開所	1,674	1,623	1,598
		② 児童発達支援事業所	2,397	1,953	1,804
		② 放課後等デイサービス事業	3,039	3,499	2,705
		指定特定・指定障害児相談支援事業所 (円28~もりおか障害者自立支援プラサ・委託開始)	769	775	888
		② 共同生活援助·短期入所事業所 (H29.9月開所)	3,068	3,103	3,488
		② ながい保育園(H31よりひらがな表 記)	1,217	1,165	1,207

	区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	補助金額	47,740	166,018	49,149
	① 補助金事業	47,740	63,004	49,149
	② 障害事業	0	1,257	0
	③ 施設設備	0	101,757	0
	負担金·交付金額	0	0	0
	1	0	0	0
	2 ===	0	0	0
	委託金額	47,025	54,809	53,795
	₩ 成事業	5,365	5,366	5,581
	② 盛岡市発達障がい児受入支援事業	0	4,285	0
	③ 盛岡市発達支援を必要とする 児童の受入支援事業	0	0	3,056
	④ 盛岡市相談支援事業	13,241	10,560	10,560
	⑤ 盛岡市障がい者生活訓練事 業	0	140	140
	⑥ 盛岡市医療的ケア児等コー ディネーター配置事業	0	5,558	5,558
	⑦ 盛岡市親子通園事業	23,619	23,620	23,620
	8 盛岡市子ども発達相談支援事業	4,800	5,280	5,280
	上記のうち再委託額	0	0	0
	上記業務の委託契約方法	一者随意契約	一者随意契約	一者随意契約
	指定管理料 金岡市立けやき荘及び盛岡市	967,250	960,727	992,878
	立太田老人福祉センター	87,039	0	0
	② 盛岡市立けやき荘	0	69,653	69,219
	盛岡市立杜陵老人福祉セン ③ ター及び盛岡市立西厨川老人 福祉センター	23,636	23,584	24,634
	④ 盛岡市立愛宕山老人福祉セン ター	8,490	8,461	8,460
	盛岡市立乙部老人福祉セン ⑤ ター及び盛岡市立乙部運動広 場	8,873	8,833	8,834
	盛岡市地区活動センター、盛 ⑥ 岡市児童館及び盛岡市老人 福祉センター	75,706	70,674	74,092
	厨川地区活動センター、盛岡 ⑦ 市立厨川児童センター及び盛 岡市立厨川老人福祉センター	21,327	21,028	21,020
	8 青山地区活動センター及び盛 岡市立青山老人福祉センター	33,085	32,995	34,032
本市の財政的関与等の	⑨ 盛岡市老人憩いの家	25,717	24,477	19,255
状況	⑩ 盛岡市立津志田老人福祉セン ター	14,403	14,407	14,415
	① 盛岡市立みたけ老人福祉センター	15,248	15,213	15,215
	② 太田地区活動センター及び盛 岡市立太田老人福祉センター	0	20,860	20,806
	(3)	227,744	224,349	213,305

	14)	盛岡市児童館及び盛岡市老 人福祉センター(山王児・老)	0	0	15,266
	15)	盛岡市児童館	160,668	158,639	161,870
	16)	盛岡市立大新児童センター	12,402	12,174	15,059
	17)	盛岡市立城西児童センター	12,605	12,466	12,476
	18)	盛岡市立飯岡児童センター	18,914	18,559	18,856
	19	盛岡市立見前児童センター及 び盛岡市立世代交流センター	18,757	18,471	19,485
	20	盛岡市立簗川老人福祉セン ター及び盛岡市立川目児童セ ンター簗川分室	14,075	13,779	13,901
	21)	盛岡市立土淵児童センター	18,182	18,033	17,141
	22	盛岡市立見前北児童センター	11,719	14,826	16,222
	23	盛岡市立向中野児童センター	0	17,154	17,438
	24)	盛岡市立太田児童センター	0	0	12,344
	25)	盛岡市立かつら荘	32,305	32,531	32,537
	26	盛岡市立しらたき工房	4,105	0	0
	27)	盛岡市地区活動センター	78,945	77,757	74,351
	28	盛岡市地区活動センター(太 田活)	12,142	0	0
	29	盛岡市地区活動センター(つ なぎ活)	0	0	10,847
	30	盛岡市地域交流活性化セン ター(湯沢活)	9,785	9,770	9,796
	31)	盛岡市地区活動センター(仁 王活)	9,400	10,318	10,316
	<u> </u>	盛岡市地域交流活性化セン ター(永井活)	11,358	11,716	11,686
貸	付金	è額	0	0	0
損:	失初	輔償額	0	0	0
債	務保	<b>未証額</b>	0	0	0

## 令和6年度決算の概要

事業団会計は、盛岡市からの補助金、指定管理料、委託料、各種給付費及び利用者からの利用料等で運営されている。令和6年度決算における収入全体(法人内の繰入金及び積立資産取崩収入を除く。)の補助金、指定管理料、委託料の割合は約56.0%であり、自主自立に向けた経営への移行に取り組んでいるが、民間移譲された施設等において赤字経営施設があったことから、事業運営及び経営の改善を推進していく必要がある。

また、法人の運営においては、組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上等に努めたほか、第三次中長期経営計画の進捗管理や経営改善計画の取りまとめを行うとともに、中期経営計画(令和7~9年度)の策定に取り組んだ。

### 7 所管課による財務状況についての点検評価結果

B A:良好、 B:概ね良好、 C:改善を要する、 D:大いに改善を要する

#### (コメント)

令和5年度に引き続き令和6年度決算においても赤字となっているものの、累積欠損金はないため、概ね良好と判断される。令和5年度から民間移譲された施設等において赤字経営の状況がみられることから、今後の赤字経営施設にかかる事業運営及び経営改善に加え、法人全体の財務状況についても継続して注視する必要がある。

#### ※参考(別紙フローチャートによるチェック)

番号	質問	チェック欄	
		はい	いいえ
1	令和5年度決算において黒字である。		0
2	令和6年度決算において黒字である。		0
3	累積欠損金がある。		0
4	令和6年度決算において減価償却前黒字である。		0
5	事業計画どおりの償却前赤字である。	0	
6	概ね3年以内に単年度黒字可能である。		
7	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%未満 である。		
8	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%~ 100%である。		
9	累積欠損金があるが、対自己資本比率は100%超である。		

<sup>※「</sup>累積欠損金」→「正味財産の部合計」